



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ

2024年1月11日（木）

サステナビリティ



## キャリア教育への取り組みに高評価獲得 経済産業省主催 第13回「キャリア教育アワード」で ロッテ食育プログラムが奨励賞（大企業の部）を受賞

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員：牛腸栄一 以下、ロッテ）はこのたび、経済産業省が主催する「第13回キャリア教育アワード」において、当社の学校教育支援プログラム「ロッテ イノベーションチャレンジ～未来のおかし開発室～」 「めざせ！かむことマスター～まいにちかんでげんきいっぱい～」が『奨励賞（大企業の部）』を受賞しましたので、お知らせします。

経済産業省は、子ども・若者に対し働くことの意義や学びと実社会とのつながりを伝え、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育成する「キャリア教育」の取り組みを推し進めています。同省が創設した「キャリア教育アワード」は、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的に、企業や経済団体が実施したキャリア教育の優秀な事例を表彰し、優れた活動とその効果を広く社会で共有するものです。

### 【「キャリア教育アワード」主な受賞理由】 ※審査コメント

- 考え抜く力（課題発見力）を養う取り組み内容の質が高いうえに、児童・生徒の早い段階からの取り組みに意義がある。
- 「おかし」という身近なところからの学びが年齢に合わせて考えられている。
- おかしの商品開発は児童の興味関心を惹きながら思考力を育む優れた取り組みである。取り組み規模も毎年拡大しており、普及性が高い内容。
- 子どもたちが興味関心を抱きやすいお菓子を題材に考えさせる楽しい取り組みである。商品開発というわくわくどきどきの取り組みを専任講師のアドバイスのもと進めることで自然と社会人基礎力が身に付く。また、食育という観点からも迫ることができる題材であるとする。
- 「噛むこと」というテーマは日常的に重要なことだが、同社がキャリア教育を行わなければ見過ごされるテーマではないだろうか。そこにフォーカスしたプログラムはとてもユニークで印象的であり、これを受けた生徒たちの心に長く残るものだと思う。お菓子開発研究員というのも誰もがやってみたい魅力的なプログラムで、それがキャリア教育につながる事が素晴らしい。
- 健康・食育とキャリア教育を結びつける秀逸な取り組み。



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」

【受賞対象になったプログラム】

※参照：紹介サイト（<https://teacher-site.net/lotte/>）

当社はESG経営推進の一つとして、食育活動に注力しています。こうした取り組みを、小学校への出張授業や教材提供、工場見学などを通じて、充実させています。その一環として、2021年4月から小学校への出張授業プログラム「ロッテ イノベーションチャレンジ～未来のおかし開発室～」を開始し、2022年4月から第2弾として教材提供版「めざせ！かむことマスター」を開始しました。



●**ロッテ イノベーションチャレンジ**は、「人々の生活を豊かにする新たな価値を生み出すこと」をテーマに、おかしやアイスクリームを題材にして、子どもたちの①創造的思考力を育成し、②体験を通して学べ（キャリア教育）、③イノベーションの考え方を知り探究につなげられる、小学校高学年を対象としたロッテ独自のプログラムです。2020年度に改訂された「新学習指導要領」に対応した教育支援プログラムとして、総合的な学習の時間や特別活動（学級活動）などの教科に取り入れていただける形式となっています。



●提供教材

教材は、「授業用」・「事後活動用」をセットでお届け！



●**めざせ！かむことマスター**は、生活習慣を形成する時期である低学年を対象に、噛むことの大切さやよく噛むために大切なポイントを知ること、よく噛むことを意識・習慣化をサポートする教材です。授業用・事後活動（給食・ご家庭での5日間）でご使用いただく教材・噛む力を確認できる咀嚼チェックガムをセットでお届けします。噛むことの大切さを理解し、よく噛むことを実践していただくことでかむことマスターをめざす、学校・家庭と連携して楽しく学べる内容です。



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」

## 【参考資料】

## 学校教育を支援する「ロッテの食育」がめざすこと

「ロッテの食育」として、3種の異なるアプローチから、多面的に子どもたちの未来づくりを支援しています。

(ロッテの食育サイト：<https://teacher-site.net/lotte/>)

## 出張授業



おかしやアイスの商品開発を例に子どもたちが困りごとの解決や願いの実現を考えます。

小学5年生

総合的な学習の時間  
特別活動（学級活動）



## 教材提供



噛むことの大切さや、よく噛むために大切なことを知り、よく噛むことの習慣化をめざします。

小学校1～2年生

学級活動  
給食指導  
保健指導



## 工場見学



おかしは、どこから来ているの？安全・安心な食べ物がつくられている工程を見学します。

小学校～高等学校

社会  
SDGs学習



## ■ ロッテのサステナビリティへの取り組み

当社は、ガーナチョコレート、コアラのマーチ、キシリトールガム、チョコパイ、のど飴、雪見だいふくなどの製品の製造・販売を行う1948年創業のお菓子メーカーです。企業理念である「私たちはみなさまから愛され、信頼される、より良い製品やサービスを提供し、世界中の人々の豊かなくらしに貢献します。」を大切に活動しています。

持続可能な社会・環境の実現に貢献するため、事業活動を通じて取り組むべき重要課題を「食の安全・安心」「食と健康」「環境」「持続可能な調達」「従業員の能力発揮」の5つに整理しました。これらの課題に具体的に取り組むために、2028年までに達成すべき目標として「ESG中期目標」を設定しました。

## 参考資料

- ① 株式会社ロッテ サステナビリティコミュニケーションブック2023  
<https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/pdf/sus-com2023.pdf>
- ② 株式会社ロッテ サステナビリティデータブック2023  
<https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/pdf/sus2023.pdf>